

政治・経済（経営情報・国際関係・人文・現代教育学部）

（解答番号 ～ ）

〔 I 〕 次の日本国憲法の条文を読み、下の問い（問 1 ～ 3）に答えよ。

第11条 ^(a)国民は、すべての基本的人権の^(b)享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の として、現在及び将来の国民に与えられる。

第12条 この憲法が国民に保障する 及び は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを してはならないのであつて、常に のためにこれを利用する責任を負ふ。

第13条 すべて国民は として尊重される。 ， 及び に対する国民の については、 に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

第14条～第21条 〈略〉

第22条 何人も、 に反しない限り、居住、移転及び職業選択の を有する。

2 何人も、外国に移住し、又は国籍を離脱する を侵されない。

第23条～第28条 〈略〉

第29条 財産権は、これを侵してはならない。

2 財産権の内容は、 に適合するやうに、法律でこれを定める。

3 私有財産は、 の下に、これを公共のために用ひることができる。

問 1 文中の空欄 ～ に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

(ア) 権利 (イ) 自由 (ウ) 義務 (エ) 権能

(ア) 権利 (イ) 自由 (ウ) 義務 (エ) 権能

- 3 (ア) 無視 (イ) 私用 (ウ) 酷使 (エ) 濫用
- 4 (ア) 国民の福祉 (イ) 公共の秩序 (ウ) 公共の福祉 (エ) 公共の利益
- 5 (ア) 個人 (イ) 他人 (ウ) 私人 (エ) 公人
- 6 (ア) 健康 (イ) 身体 (ウ) 幸福 (エ) 生命
- 7 (ア) 健康追求 (イ) 至福追求 (ウ) 福利追求 (エ) 幸福追求
- 8 (ア) 相当の補償 (イ) 正当な補償 (ウ) 公平な補償 (エ) 公正な補償

問2 下線部(a)国民は、大日本帝国憲法では何と呼ばれていたか。正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 9 (ア) 人民 (イ) 臣民 (ウ) 臣下 (エ) 市民

問3 下線部(b)享有の正しい読み方を、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 10 (ア) きょゆう (イ) きょうう (ウ) ていゆう (エ) きょうゆう

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の問い（問1～5）に答えよ。

わが国の国会は衆議院と参議院からなる二院制をとっている。^(a)衆議院にはいくつかの点で優越性が与えられている。第1に、法律案が衆議院で可決されても、参議院では否決された場合、**11**を開催することができるが、ここで合意を得られなかった場合、衆議院で**12**の多数で再可決されれば法律案は成立する。衆議院を通った法律案が参議院で**13**に議決されない場合には、参議院が否決したものとみなされる。

第2に、衆議院は予算の先議権をもつ。参議院の議決が衆議院と異なるとき、**11**での審議を求めるか、参議院にもどされる。後者の場合、参議院で**14**に議決されなければ、衆議院の議決が国会の議決とされる。

第3に、内閣総理大臣の指名において、両議院の議決が異なり、**11**でも合意が得られなかったり、参議院で**15**に議決されないとき、衆議院の議決が国会の議決とされる。

国会には^(b)常会（通常国会）、^(c)臨時会（臨時国会）、^(d)特別会（特別国会）があり、衆議院の解散中に必要が生じたとき、参議院の**16**が開かれることもある。

問1 文中の空欄 **11** ～ **16** に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

11 (ア) 常任委員会 (イ) 国政審議会 (ウ) 両院協議会 (エ) 両院議長会議

12 (ア) 議員定数の3分の2以上 (イ) 出席議員の過半数
(ウ) 出席議員の3分の2以上 (エ) 議員定数の過半数

13 (ア) 30日以内 (イ) 40日以内 (ウ) 50日以内 (エ) 60日以内

14 (ア) 30日以内 (イ) 40日以内 (ウ) 50日以内 (エ) 60日以内

15 (ア) 10日以内 (イ) 20日以内 (ウ) 30日以内 (エ) 40日以内

16 (ア) 非常集会 (イ) 特例集会 (ウ) 緊急集会 (エ) 臨時集会

問2 下線部^(a)に関して、本文に述べられたこと以外に衆議院がもつ優位性として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

17 (ア) 弾劾裁判所設置権 (イ) 内閣不信任決議権
(ウ) 違憲立法審査権 (エ) 条約承認権

問3 下線部(b)に関して、毎年1月に召集される常会の会期日数として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 18 (ア) 100日間 (イ) 120日間 (ウ) 150日間 (エ) 160日間

問4 下線部(c)に関して、内閣の求めによる以外に臨時会が召集される要件として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 19 (ア) 衆議院の総議員の過半数の要求
(イ) いずれかの議院の総議員の過半数の要求
(ウ) 衆議院の総議員の4分の1以上の要求
(エ) いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求

問5 下線部(d)に関して、特別会が召集される要件として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 20 (ア) 衆議院解散による総選挙の日から30日以内
(イ) 衆議院解散の日から40日以内
(ウ) 内閣総辞職の日から30日以内
(エ) 内閣不信任案が可決された日から60日以内

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の問い（問1～4）に答えよ。

一国で1年間に新たな経済活動の成果として生み出されたものが、^(a)国民総生産（GNP）である。国民総生産から [21] を差し引くと国民純生産が求められる。国民純生産からさらに [22] を引いたものが国民所得（NI）である。国民所得は生産、分配、支出の3つの面から捉えることができ、それぞれ生産国民所得、分配国民所得、支出国民所得と呼ばれる。これらは同じものを異なる面から捉えたものであり、金額的には一致する。このことを [23] と呼ぶ。

生産国民所得は第一次産業、第二次産業および第三次産業の所得から成り、分配国民所得は企業所得、財産所得および [24] により構成される。さらに、支出国民所得は民間最終消費支出、^(b)国内総資本形成および [25] に分類される。

一国の領土の観点から生産額を算出するのが国内総生産（GDP）であり、これは国民総生産と海外からの純所得の [26] で求められる。^(c)「国民経済計算」では、2000年から国民総生産に代わって [27] が用いられている。

問1 文中の空欄 [21] ～ [27] に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

[21] (ア) 費用 (イ) 固定資本減耗 (ウ) 海外所得 (エ) 必要経費

[22] (ア) 間接税 (イ) 補助金 (ウ) 間接税 + 補助金 (エ) 間接税 - 補助金

[23] (ア) 三面等価の原則 (イ) 三面一致の原則 (ウ) 三面均衡理論 (エ) 三位一体

[24] (ア) 一時所得 (イ) 成果報酬 (ウ) 雇用者報酬 (エ) 不労所得

[25] (ア) 海外総資本形成 (イ) 企業最終消費支出
(ウ) 海外最終消費支出 (エ) 政府最終消費支出

[26] (ア) 差 (イ) 和 (ウ) 積 (エ) 平均

[27] (ア) 国民粗生産 (イ) 国民総所得 (ウ) 国内総所得 (エ) 国民粗所得

問2 下線部^(a)「国民総生産」を算出する基礎となる付加価値は、各製造工程での産出額からあるものを控除して求められる。控除するものとして最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

[28] (ア) 必要経費 (イ) 固定費 (ウ) 中間生産物 (エ) 人件費

問3 下線部(b)「国内総資本形成」に含まれるものとして最も適当なものを，次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

29 (ア) 民間投資 (イ) 社会資本 (ウ) 住宅投資 (エ) 政府支出

問4 下線部(c)「国民経済計算」の結果を発表する機関として最も適当なものを，次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

30 (ア) 総務省 (イ) 経済産業省 (ウ) 内閣府 (エ) 財務省

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、文中の空欄 31 ～ 40 に入れるのに最も適当なものを、下のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

選挙区制としては、1選挙区から 31 名を代表者に選出する小選挙区制と、1選挙区から 32 名以上を選出する大選挙区制がある。小選挙区制では、一般に 33 が有利で政治が安定しやすいが、 34 が多くなり、少数意見が反映されにくいという欠点がある。一方、大選挙区制では 34 が少なくなり、代表者を 35 から選ぶことができるが、小党分立となり政治が不安定となる恐れがある。これらに対して、各政党の得票数に比例して議席を配分する比例代表制は、 34 をできるだけ少なくするために考えだされたものである。

日本では、衆議院は1選挙区から原則として3名から 36 名の議員を選出するいわゆる中選挙区制をとってきたが、 37 年、政治改革の名のもとに、小選挙区比例代表並立制に改められた。現在、小選挙区の定員は 38 名、比例代表の定員は 39 名である。一方、参議院は、定員 40 名のうち96名は比例代表で選出し、他は都道府県を選挙区として2名から10名の議員を選ぶ選挙区制をとっている。

- | | | | | |
|----|-----------|----------|-----------|----------|
| 31 | (ア) 1 | (イ) 2 | (ウ) 3 | (エ) 4 |
| 32 | (ア) 2 | (イ) 3 | (ウ) 4 | (エ) 5 |
| 33 | (ア) 少数党 | (イ) 政党 | (ウ) 多数党 | (エ) 野党 |
| 34 | (ア) 生票 | (イ) 1票 | (ウ) 投票 | (エ) 死票 |
| 35 | (ア) 適当な範囲 | (イ) 狭い範囲 | (ウ) 適度な範囲 | (エ) 広い範囲 |
| 36 | (ア) 5 | (イ) 6 | (ウ) 7 | (エ) 8 |
| 37 | (ア) 1982 | (イ) 1986 | (ウ) 1990 | (エ) 1994 |
| 38 | (ア) 100 | (イ) 200 | (ウ) 300 | (エ) 400 |
| 39 | (ア) 100 | (イ) 150 | (ウ) 180 | (エ) 210 |
| 40 | (ア) 238 | (イ) 240 | (ウ) 242 | (エ) 244 |

〔V〕 次の文章を読み、下の問い（問1～3）に答えよ。

アメリカとの牛肉・オレンジ交渉、**41** の^(a)ウルグアイ＝ラウンド農業交渉における**42**の部分輸入自由化、中国からのねぎなどの輸入野菜の急増に対する**43**の発動など、輸入農産物をめぐって国内で輸入自由化反対の動きはあったものの、農産物の輸入自由化は広がり、国内消費に占める割合も増加している。今後、日本が**44**を結ぶ国が増えれば、さらにその傾向は強まると予想される。小規模な経営が中心の日本農業は、こうした外圧や後継者不足などの構造的な問題を抱えているが、安定した生産を確保し、一定量の**45**が維持できる体制をつくることが求められている。

農業と同様な問題が**46**や水産業にも共通してみられる。前者は輸入木材に押されて、計画的な伐採が行われないための森林の荒廃も多く、後者の漁業では漁獲高の減少、従業者の減少・高齢化が進行している。農業については、**47**年に農業基本法にかわって食料の安定供給、農村の振興、農業の持続的発展、農業の多面的な機能の発揮などを目的として、^(b)「(A)・(B)・(C)基本法」が制定された。また、持続性の高い農業生産方式の導入に取り組んでいる農家を**48**として支援する制度もつくられ、こうした新しい動きが総合的に機能して、農業改善が促進されることが期待される。

問1 文中の空欄**41**～**48**に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

- | | | | | |
|-----------|---------------|-------------|------------|----------------|
| 41 | (ア) GNP | (イ) GATT | (ウ) GPS | (エ) GMT |
| 42 | (ア) 白菜 | (イ) 大豆 | (ウ) 小麦 | (エ) 米 |
| 43 | (ア) 食糧管理制度 | (イ) 新食糧法 | (ウ) セーフガード | (エ) 農地法 |
| 44 | (ア) FAO | (イ) FTAA | (ウ) ODA | (エ) FTA |
| 45 | (ア) 食料自給率 | (イ) 供給熱量自給率 | (ウ) 減反政策 | (エ) 穀物自給率 |
| 46 | (ア) 商業 | (イ) サービス業 | (ウ) IT産業 | (エ) 林業 |
| 47 | (ア) 1985 | (イ) 1990 | (ウ) 1995 | (エ) 1999 |
| 48 | (ア) ミニマム＝アクセス | (イ) エコファーマー | (ウ) 兼業農家 | (エ) ベンチャー＝ビジネス |

問2 下線部(a)に関して、この後にこの協定の延長線上として発足した専門機関として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 49 (ア) IMF (イ) WHO (ウ) WTO (エ) OPEC

問3 下線部(b)に関して、(A)・(B)・(C)の組み合わせとして最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 50 (ア) (A)農業・(B)農村・(C)食料
(イ) (A)農村・(B)食料・(C)農業
(ウ) (A)食料・(B)農村・(C)農業
(エ) (A)食料・(B)農業・(C)農村